

研修報告書No. 2 3

県外大学病院研修医

高知県地域医療研修を終えて

今回私は 1 ヶ月間〇〇病院と□□診療所にて地域研修を行わせて頂きました。私は◇◇県の母校の大学病院で研修しており、今回のような地域に密着した市中病院での勤務経験はなく、とても貴重な体験を多くすることが出来ました。

大学病院は急性期を診ることが多く、治療の目途がつけば療養型病院やリハビリ病院への転院、在宅でのフォローなど環境調整を医療連携を通して行っていました。今回の地域研修では、ソーシャルワーカーやケアマネージャーの方と実際に患者さんの家へ行ったり、デイケア訪問させて頂いたり、往診や訪問看護に同行させてもらったりと今まで見たことのなかった退院後の生活を知ることが出来ました。高知県は高齢者も多く病院を開けているだけでは医療を受けられない方なども出てきてしまう可能性がある中、巡回バスが動いていたり、訪問医療があったりと医療と介護、福祉、行政が密接し地域を支えているなど実感しました。

また□□診療所では徒歩で 40 分と離れた地域にいても、かかりつけである担当医を頼りに定期的に通院されている患者様が多く、地域密着医療の大切さを痛感しました。

他にもリハビリや検査など大学病院ではクリックひとつでそれぞれの専門家へ任せていたものを自身で体験できたこともこれから大学病院で働くうえで大きな糧になると思います。また検食として患者様が食べている嚥下食を実際に口にする機会を頂き貴重な経験をさせて頂きました。

今回高知県を訪れたこと自体初めてで、大学病院以外で医療を行うのも初めてで、地域に密着した医療を肌で感じることも初めてで、初めてづくしの貴重な研修となりました。この 1 ヶ月私が高知県の医療に貢献できたとは到底思えませんが、私自身は得るものがすごく多く勉強になりました。後輩にも高知県での研修の魅力を伝えていきたいと思います。1 ヶ月と短い期間でしたが再生機構や〇〇病院、□□診療所の方々に支えられとても楽しく有意義な時間となりました。ありがとうございました。